緑のサポーター交流広場「みどりのカフェ」レポート
1月３０日（水）ぷらっと寄せ植えを開催しました。

今月は、「早春の寄せ植え」というテーマで、デージー、ハナカンザシ、ローダンセマムの３苗で、寄せ植えを作りました。

花が咲いていないものが多かったですが、つぼみがたくさん付いていますので、日当たりの良いところに置いて花が咲くのを待ちましょう。

水やりは、土が乾燥したらたっぷりあげてください。ただし、寒波が来る際は水が凍る可能性もあるため、避けましょう。

ローダンセマムは、冬の寒さに比較的強く夏の暑さに弱いです。そのため本来は多年草ですが、一年草として、扱われています。

夏越しは涼しい場所を選び、過湿にならないように注意して育ててみましょう。

今回寄せ植えに使用した花は、全て「キク科」です。「キク科」は双子葉植物の中で最も進化した科と考えられ、世界中で約９５０属２万種あると言われています。

ガーベラ、ヒマワリ、マリーゴールド、カモミールなどがあり、育てやすいものが多いです。またゴボウやレタスなどの野菜もキク科です。

北館プランターにも寄せ植えに使った花苗を植えました。オルレアや、チューリップも植えています。種から育てたオルレアは本葉が出てきました。

どんな花が咲くか、楽しみにしていてください。

オルレアの葉と花（花期は4～7月頃）